

海風日記

さまざまな記憶を包含した貴重な収蔵品が日本郵船歴史博物館にあります。海風が日記をめくるように積み重ねた歴史を紹介します

“ 諏訪丸 窓枠 ”



「諏訪丸」の窓枠



「諏訪丸」

全長：153.92メートル
総トン数：11,758トン
速力：16.46ノット
建造：三菱合資会社三菱造船所
竣工：1914(大正3)年9月11日

「諏

訪丸」は1914(大正3)年9月、三菱合資会社三菱造船所(現 三菱重工業(株)長崎造船所)で建造され、欧州航路に就航した貨客船です。船名は諏訪神社(長野県)から名付けられました。内装は英国クラシック調で、ベルギーのアルベール皇帝皇后両陛下やチャールズ・チャップリンをはじめ多くの著名人も乗船するなど、長きにわたり親しまれました。それまで黒一色であったファンネルマークを「二引」に変えたのは1929(昭和4)年3月ですが、第一船はこの「諏訪丸」でした。

太平洋戦争中は海軍に徴用され、1943(昭和18)年3月28日、マーシャル諸島ウエーク島付近

で潜水艦の雷撃を受け擱座し、船体放棄されました。この窓枠は米国の兵士が取り外し、保管していたもので、戦後50年を機に当社に寄贈され、当館で常設展示しています。船の特徴である丸窓には、ネジで開閉する蓋がついています。ガラス割れもなく、長い時間と数奇な運命を経たとは思えないほど良好な状態を保っており、船用品の堅牢さを改めて感じることが出来ます。往時の航海中、この窓からはどのような景色が見えていたのでしょうか。ぜひ、そんな想像をしながらご鑑賞ください。

問い合わせ

日本郵船歴史博物館

- 所在地：神奈川県横浜市中区海岸通3-9
- 電話：045-211-1923
- 開館時間：午前10時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

- 入館料：一般400円
シニア(65歳以上)・中高生250円
小学生以下無料
(NYKグループ社員と同伴者1人まで、社員証の提示で入館無料)
- ウェブサイト：<https://www.nyk.com/rekishi>